

## 新卒訪問看護師採用に関するアンケート

貴ステーションで新卒訪問看護師を採用する場合、以下の項目について「ステーション」「病院」どちらで教育すればよいか、管理者個人のご意見をお聞かせください。項目ごとに1つ○をつけてください。

ステーション名				
記入者				
No	項目	内容	ST	病院
1	地域連携	利用者の入退院時に、医療機関・その他の機関と連携する		
2	地域連携	関係機関との連携や調整を行う		
3	記録	訪問看護記録・報告書・計画書を適切に書く		
4	個人情報	個人情報保護の必要性を理解し、情報を適切に管理する		
5	食事援助技術	経管栄養法		
6	排泄援助技術	おむつ交換（乳幼児、成人）		
7	排泄援助技術	浣腸		
8	排泄援助技術	摘便		
9	排泄援助技術	膀胱内留置カテーテルの挿入（交換）と管理、固定方法		
10	排泄援助技術	導尿（自己導尿）		
11	活動・休息援助技術	歩行介助・移動介助・移送		
12	活動・休息援助技術	体位変換（術後、麻痺等で活動に制限のある患者等への実施）		
13	清潔・衣生活 援助技術	清拭		
14	清潔・衣生活 援助技術	洗髪		
15	清潔・衣生活 援助技術	口腔ケア		
16	清潔・衣生活 援助技術	入浴介助		
17	清潔・衣生活 援助技術	部分浴・陰部ケア		
18	清潔・衣生活 援助技術	更衣・整容		
19	清潔・衣生活 援助技術	ドレーン挿入中、点滴患者等への実施		
20	呼吸・循環を整える 技術	酸素吸入法		
21	呼吸・循環を整える 技術	吸引（気管内、口腔内、鼻腔内）		
22	呼吸・循環を整える 技術	ネブライザーの実施		
23	呼吸・循環を整える 技術	体温調整		
24	呼吸・循環を整える 技術	体位ドレナージ		
25	呼吸・循環を整える 技術	人工呼吸器の管理		
26	呼吸・循環を整える 技術	気管カニューレの管理		
27	呼吸・循環を整える 技術	呼吸リハビリ		
28	創傷管理技術	創傷処置		
29	創傷管理技術	褥瘡の予防		
30	創傷管理技術	包帯法		
31	与薬の技術	経口の与薬、外用薬の与薬、直腸内与薬		
32	与薬の技術	皮下注射、筋肉内注射、皮内注射		

No	項目	内容	ST	病院
33	与薬の技術	静脈内注射・点滴静脈内注射（準備・介助・管理）		
34	与薬の技術	中心静脈内注射の準備・介助・管理		
35	与薬の技術	輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理		
36	与薬の技術	輸血の管理、輸血中と輸血後の観察と管理		
37	与薬の技術	抗生物質・抗菌薬・抗ウイルス薬等の用法と副作用の観察		
38	与薬の技術	インシュリン製剤の種類・用法・副作用の観察と管理		
39	与薬の技術	麻薬の種類・用法の理解と主作用・副作用の観察		
40	与薬の技術	薬剤等の管理（毒薬・劇薬・麻薬、血液製剤を含む）		
41	救命救急処置技術	意識レベルの把握		
42	救命救急処置技術	気道確保		
43	救命救急処置技術	人工呼吸		
44	救命救急処置技術	外傷性の止血		
45	救命救急処置技術	チームメンバーへの応援要請		
46	救命救急処置技術	AED		
47	症状・生体機能管理技術	バイタルサイン（呼吸・脈拍・体温・血圧）の測定と解釈		
48	症状・生体機能管理技術	血糖測定と検体の取り扱い		
49	症状・生体機能管理技術	心電図モニター・12誘導心電図の装着、管理		
50	症状・生体機能管理技術	パルスオキシメーターによる測定		
51	感染予防技術	スタンダードプリコーション（標準予防策）の実施		
52	感染予防技術	必要な防護用具（手袋、ゴーグル、ガウン等）の選択		
53	感染予防技術	無菌操作の実施		
54	感染予防技術	医療廃棄物規定に沿った適切な取り扱い		
55	感染予防技術	針刺し事故防止策の実施と針刺し事故後の対応		
56	感染予防技術	洗浄・消毒・滅菌の適切な選択		
57	感染予防技術	洗濯物の適切な取扱		
58	安全確保の技術	誤薬防止の手順に沿った与薬		
59	安全確保の技術	患者誤認防止策の実施		
60	安全確保の技術	転倒・転落の防止策の実施		
61	安全確保の技術	薬剤・放射線暴露防止の実施		
62	死亡時のケアに関する技術	死後のケア		

◆その他、上記以外で病院で教育してほしいことをご記入ください。

--